

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム実夢 大覚寺

目標達成計画

作成日: 平成 29年 2月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1		口調はやさしいが業務優先、職員主導のケアがみられる。	職員一人一人が高齢者の尊厳と介護倫理について理解し実践する。	施設の年間計画のなかで介護倫理、プライバシー保護、虐待等、施設内研修を計画しており今後も継続して研修をおこなっていく。	12ヶ月
2		現在、管理者が計画作成者を兼務しており新しく計画作成者を養成することが必要。	計画作成者を新しく養成し業務の安定を図る。	2月に認知症介護基礎研修を2名受講することが決定している。29年度中に認知症介護実践者研修を2名受講し計画作成者を養成する。	12ヶ月
3		食事メニューについて金額と内容のバランスが見合っていない。	食事メニューの金額と内容のバランスを再考する。	食事の金額と内容のバランス、彩り、味等見直しができるように昼食メニューの検食をおこない食事メニューの見直しをする。	6ヶ月
4		風水害に対する防災計画、訓練計画等の整備ができていない。	風水害対策のマニュアルの整備、定期的な訓練の実施ができる。	法人と協議し風水害に対するマニュアルの整備、訓練をおこなう。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。